

※この記載例はあくまでも一例です。
 自社の作業内容・運行経路・稼働状況等に応じ、計画の作成時期や周知方法を
 検討する等、適切な計画を作成してください。

(記載例)

フォークリフト作業計画

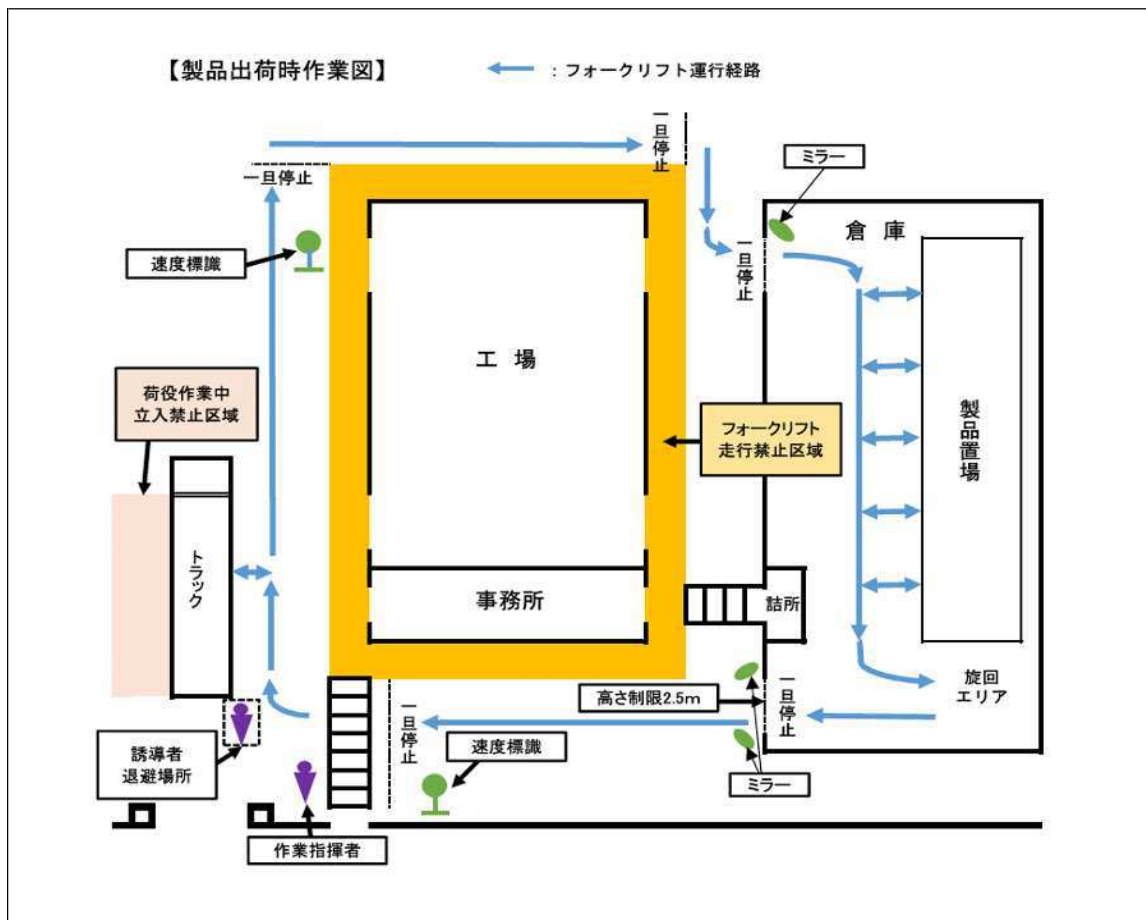
(労働安全衛生規則第151条の3に基づく)

	事業主	安全管理者等	作業指揮者	フォークリフト運転者
社内審査 確認印	印	印	印	印

1. 作成年月日	R 5年〇月〇日	2. 計画作成者	〇〇 〇〇	3. 作業名	〇〇出荷(積込)作業																									
4. 作業の具体的内容 (荷の運搬工程等を記入する)	①倉庫コンテナ取り降ろし ②バック走行 ③旋回エリアで方向転換 ④高さ制限確認 ⑤倉庫出口一旦停止(ミラー確認) ⑥前進走行(制限速度遵守) ⑦歩行者横断箇所一旦停止 ⑧作業指揮者指示 ⑨右折 ⑩誘導者指示確認 ⑪トラック積み込み ⑫倉庫へ前進走行 ⑬工場角一旦停止 ⑭倉庫入口一旦停止(ミラー確認)																													
5. 実施期間	R 5年〇月〇日(〇) ~ R 5年〇月〇日(〇)	6. 作業人数	〇 名																											
7. 作業時間	<table border="1"> <tr> <td>0</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td>10</td><td>12</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td><td>20</td><td>22</td><td>24</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td colspan="2">←→</td> <td colspan="2">←→</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>					0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24						←→		←→				
0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24																		
					←→		←→																							
8. 荷	品名	荷姿	形状	個数	1個の重量																									
	機械部品(品番〇)	箱(パレット積)	箱状	10パレット (1パレット当り20個)	22.5kg (1パレット当り450kg)																									
9. 荷の状況	イ. はい積 〇. バラ積 ハ. その他()			移動させる距離(80) m																										
10. 作業指揮者 (安衛規則第151条の4)	氏名	職制上の地位	当該作業の経験年数	フォークリフトの知識																										
	〇〇 〇〇	作業班長	〇〇 年	有 ・ 無																										
11. フォークリフト 運転者	氏名	技能講習修了番号	資格取得年月日	当該作業の経験年数																										
	〇〇 〇〇	第〇〇〇〇号	H〇年〇月〇日	〇〇年〇か月																										
	〇〇 〇〇	第〇〇〇〇号	H〇年〇月〇日	〇〇年〇か月																										
			年 月 日																											
12. フォークリフト の種類、能力、 点検状況	車両番号	能力 (最大荷重)	作業開始前 点検状況	月例点検実施状況 (安衛規則第151条の22)	特定自主検査実施日 (安衛規則第151条の21)																									
	〇〇-〇〇	1500kg	良 ・ 否	R 5年〇月〇日	R 5年〇月〇日																									
			良 ・ 否	年 月 日	年 月 日																									
13. パレット等の 能力、点検状況	荷の重量に応じた十分な強度	割れ・ひび・変形の有無		釘等突起物の有無																										
	良 ・ 否	良 ・ 否		良 ・ 否																										
14. 作業場所の状況 (作業図に必要に応じて 記入する)	作業場所の広さ	イ. 十分に広い 〇. 広い ハ. やや狭い ニ. 非常に狭い																												
	路面状況	イ. 舗装 〇. 砂利敷 ハ. 土間	作業区分	イ. 屋内のみ 〇. 屋外のみ ハ. 屋内外																										
	坂道等傾斜	有 ・ 無	作業床面段差等	有 ・ 無																										
	走行路幅員狭小箇所	有 ・ 無	高さ制限箇所	有 ・ 無																										
	路肩危険箇所	有 ・ 無	一旦停止の必要箇所	有 ・ 無																										
	障害物	有 ・ 無	明るさ	イ. 明るい 〇. 少し暗い ハ. 暗い																										
15. 制限速度 (安衛規則第151条の5)	当該作業に係る場所の地形・地盤の状態等に応じた適正な制限速度		当該作業場所における制限速度掲示の有無																											
	(15) km/時		有 ・ 無																											
16. 誘導者	配置の有無	氏名	合図の定め	退避場所																										
	有 ・ 無	〇〇 〇〇	有 ・ 無	有 ・ 無																										

17. フォークリフト作業図

- ①フォークリフトの運行経路を図示すること
- ②周辺労働者の立入禁止箇所及びフォークリフトの走行禁止箇所を具体的に記載すること
- ③各種標識・一旦停止・作業指揮者及び誘導者の配置場所を記入すること



18. 作業開始前・作業中の留意事項と確認（この欄はフォークリフト運転者が記入）

留意事項	確認欄
①保護帽・安全靴等保護具を正しく着用する	✓
②シートベルトを着用する	✓
③フォークリフト運転技能講習修了証を携帯する	✓
④作業開始前点検を確実にを行う	✓
⑤作業場で定められた制限速度以内で走行する	✓
⑥他の作業者に接触するおそれのあるときは、立入禁止にするか、誘導者を配置する	✓
⑦走行時は、進行方向及び側方の安全を常に確認する	✓
⑧フォークまたは荷の下に作業者を立ち入らせない	✓
⑨許容荷重を超えた荷を積載しない	✓
⑩急発進・急停車・急旋回をしない	✓
⑪運転席を離れるときは、作業や通行の障害とならないよう駐車し、必ず鍵を抜く	✓
⑫駐車ブレーキを確実にかけ、輪止めをする	✓
⑬運転中は乗車席以外に人を乗せてはならない	✓
⑭フォークの上に人を載せて昇降機として使用しない	✓
⑮フォークの先端を、てこ代わりに使用したり、他の車両を押ししたりしない	✓

19. 関係労働者への周知

サイン欄	(誘導者)	(倉庫担当者)	(トラック運転者)	(工場担当者)	(事務担当者)
	印	印	印	印	印